

ゆめサロン

便り

平成 26 年

8月31日 日
9月3日 月

吉賀町ゆめサロン

No. 232

八月も終わります。



今年も後三分の一とは光陰矢の如しの言葉が思われます。

元気にここまで過ごせた事を感謝するばかりです。

さて皆様夏バテもなくお元気でお過ごしでしょうか。今年の夏は、ジメジメで雨が多く、広島県では大変な被害を受けた事をテレビで拝見し、心痛むおもいが致します。お見舞い申し上げます。

お手伝いには伺えませんが一日も早い復興をお祈り致します。

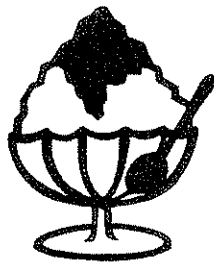
松の木

成長が早いのに驚きます。

自然ばえの松の木は見る見るうち



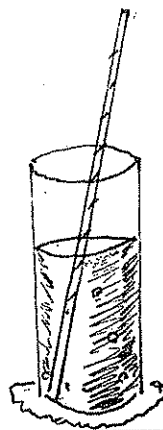
に伸びて、私の背丈を追い越しました。これなら松茸も夢ではないと思いい、近所の奥さんに、松茸を採りましょうよ。この木ですよ。と言うと呆れられて、あの木のほうが大きいと言われたのは他所の木です。夫に話すとあれは黒松とのこと。松茸は赤松でないかと採れないと物知り顔で近所の奥さんに話すつもりです。



朝のジュース

毎朝のジュースは基本が人参とりンゴです。この夏はトマトが沢山採れたのでそれも仲間に入れたのですが、トマトを入れると、ジュースのなかのカスのかたづけが大変なのでしばらくはミキサーでやっています。これは飲みにくいのでトマトはミキサーで、あとのものはジュースで、と両方使うことにしました。

作った後すぐにかたづけないと、アクがつくのですぐにかたづけにかけます。そのころには、お味噌汁がさめるので夫は先に食べます。猫のあるこはいつ貰えるかとお皿の前で待っています。こうして私の朝が始まります。当分このやりかたでやってみます。



猫のある子の夏

皆様こんにちは、今年の夏は蝉も遠慮してあまり鳴かず、秋の初めの虫の声の賑わいもありません。それはもう少し後の事でしょうか。そんな日々ですがあるこは毎日気持ちよく猫生活を楽しんでます。夜は飼い主のあしものほうで仮眠をとっています。飼い主がよく寝るのには呆れまです。飼い主の連れは早く起きて戸を開けたり、新聞を読んだりテレビを見たりしていますので、あるこは申し訳なくて、飼い主を

おこしてやりますが、よく寝るものです。睡眠導入剤とやらを飲むからと飼い主は言いますが、これでも薬が必要なのでしょうか。疑問です。先日は飼い主たちの孫というのが来まして、これには頭が上がりません。実はあるこが生まれた時の時から、岡山である子の面倒を見てくれて、育ててくれたのが、この孫の母親なのです。この時ばかりは、恩返しにと孫を喜ばせてやりました。五日目にはその子がかえって行きました。目が、淋しくて、げぼがでて、仕方がありませんでした。若いっていいものですね。今は再びシニアの家になり、今までの生活に戻りましたがまた、何時か、飼い主たちの孫がきてくれることでしょうか。皆様遊びにいらして下さい。御機嫌よう、さようなら



ゆめサロン

便り

平成 26 年

9 月 5 日

吉賀町ゆめサロン

No. 253

小さい秋が

異常気象かと思われる夏でしたが、地球は怠けないで回っているようです。少し早いコスモスの花が、畑のそばに咲いていました。そんな時、サロン便りを見て下さった岐阜の方がメールを下されたので、ご紹介します。



投稿より 異常気象

今までの私たちの暮らしのつけなのかな。と思います。ジメジメする、エアコンをつける、道埃たない良い道、一人に一台の車、どっぶりつかっていますものね。

と頂きました。考えさせて貰いました。有り難うございました。



赤唐がらし



久しぶりのいいお天気となり、空も青々晴れています。予報では今日は三十一度になるとか・・・お天気は嬉しいけどこつちの体を合わせるのが大変とぶつぶついながら、畑をのぞくと、赤い鷹の爪とうがらしが、青い空に向かって伸びているので、青い空に向かったものだけ摘み取っておきました。こうするとお料理につかえます。また、口の中にできものがすると、これをつければ直ぐになります。ちよっと辛いけれどあとは楽です。お試しく下さい。

四字熟語



一生懸命・・・命がけて物事に取り組むこと。
一所懸命・・・真剣に物事にうちこむこと。

一知半解・・・自分のものになっていないこと、生半可な知識や理解

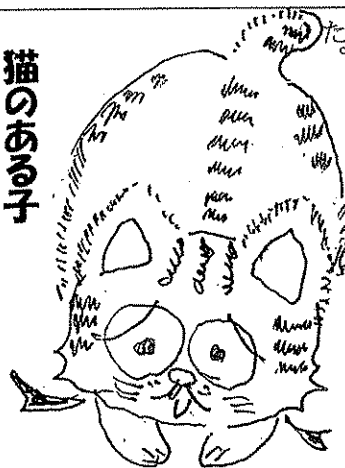
猫



うちの猫は賢いんだなあ、と思いがついていたが最近になって気がついたことがある。まず

なぜ賢いと思う様になったかというところ、生活の中で、なすべきことを、次々と順番にこなすというか、次の場所で待っているのです。朝が来ると私ごとと思っていた。朝が来ると私を起こるはず、つぎはトイレに行くはず、その次は、台所の流しの前に立つはず、そして次は仏様の前に行くはず。と頭の中がパターン化されているらしい。そうするともし、私が死んでいても、起きるはず、とずっとそばにいるのかなあ、時々べろべろ舐めたりする

猫のそと



のだろうか。と思うと淋しくなってしまう。考えるのを止めた。暇人の私はろくなことを考えない。と漫画を開いて読み始めると猫のあることがそばにきた。
こんにちは、お元気ですか。私はパターンと言われようと何といわれようと、うちの飼い主のことが危なくなかしくて、面倒をみてしまいました。飼い主がお風呂に入り始めるとそばでじっと見えています。お湯の音や水の音が好きなんです。飼い主が機嫌がいいと、私はお皿の前に座ります。なんとたってあの、私の大好物のぎんのスプーンという缶詰めをくれるんです。猫用に味付けしたマグロの味はこたえられませんが。またこんど飼い主のいい加減な生活のお話しを致しましょう。御機嫌よう

ゆめサロン

便り

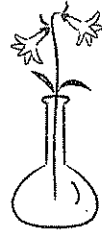
平成 26 年

9 月 8 日

吉賀町ゆめサロン

No. 254

やと秋



今朝は秋晴れが感じられます。道を散策してみると、少し早い曼珠沙華の花が咲いていました。彼岸花ですが少し彼岸には早いのでこれは曼珠沙華といわなくては、と思い、いつも咲く土手に行ってみました。そこはまだ三センチくらいの莖で、もう少しのようです。楽しみをもつて待ちましょう。

回想



みなさまお元気ですか。私は、年齢とともに体に感じる元気の度合いも変わるのが少し残念なところのようです。

私の体に、転移や再発がないと決めて思うことなのですが明らかに手術前とは違うのは年齢が進んだからの結果でしょう。まあ若い時と同じわけではないですよ。

体が老化するとも、心も成長しなければいけないので、心は未熟で生きさせてもらっています。これこそアンバランスなものでしょう。

おなかのあたりについて、今までの衣服は合わないし、と考えているうちに、それで若い時のものが着られないからいいのかもしれない。まず形から入ればいいんだ。と体調にあった服選びを考え私の悩みも一件落着です。

そんなとき、友達だった今はごきいちごさんが詠んだ句を思い出します。

もう少し生きてみよう

服を買い



あるです。



みなさまこんにちは。お元氣のこととお喜び申し上げます。

あることも年齢のこととは考えず毎日を楽しんで暮らしています。

いまはまっている食べ物はこの間も申しましたが、銀のスプーンという猫用のまぐろの缶詰です。朝目が覚めるとお皿の前に座って待ちます。勿論飼い主を起してからのことです。朝四時半を過ぎると飼い主を起しにかかります。それにはかなりの努力が必要で体力も使いますがそれを賣うためには努力を惜しみません。これこそ猫の執念です。

ある子にとつてこのごちそう以外には食べたくなくなったのです。

それにしても今日の天気はすっかり秋です。初めてトンボが飛んでいるのを見ました。ミンミンゼミも鳴いています。飼い主はせつせと布団干しをしていてある日は目もくれません。

そんなこんなで尚もお皿の前で飼主の機嫌をとっているようです。では皆様御機嫌ようのすまじ。



四字熟語

栄枯盛衰……えいこせいすい

人や家などの栄えることと衰えること……同じ意味に栄枯浮沈、盛者必衰がある。



英俊豪傑……えいしゆんこうけつ。多くの中で特に優れた人物



ゆめサロン

便り

平成 26 年

9 月 11 日

吉賀町ゆめサロン

№ 255

中秋の名月

今年もきれいな月を見る出来て感謝しています。

秋



自然の美しさというのは素晴らしいものがあります。月の明かりをたよりに、夜の道を歩いてみました。そこはまるで別世界で、こみもおちておらず、広げて夢の世界でした。いつもいるところなのに、生活感がなく、今年はまだ聞いたことのない鈴虫の音がきれいに響き渡っていました。誰も寝静まっている夜更けになんだか得した気分でした。

無花果の姿煮

毎年秋季の初めに、無花果が実ります。夏休みに来た小学一年生の孫が一つだけ実った無花果を見て、気持ち



悪そうに見ているので、食後のデザートにたべさせてみました。一口箸で挟んで食べてもおいしいだったので私が食べてみせました。それにしてもこの無花果がたくさん実る頃には孫はここにはいません。昔ならいいおやつでしたの

に…。私は次々と実る無花果をとって姿煮を作りました。甘さを求めて蜂が来るのですが、これだとその心配もありません。出来たものを甘いものが好きな友人に差し上げるととても喜んで下さいます。私風のレシピをご紹介します。お試し下さるときの参考にどうぞ。



材料：無花果、みりん、砂糖

白砂糖でも黒砂糖でもいいです。

作り方：いたって適当です。初め

めに無花果をきれいに洗い、キッチンペーパーで水けをとります。お鍋にみりん玉杓子に一杯いれ、無花果を並べて砂糖を

お好みの量、無花果の量によりですが無花果がかぶるくらいで火力を小さくして十五分ずつくらい煮詰めます。大体四十分くらいすると、ちよつと火を強めて仕上げます。お試しください。

あるです



日本中どこかで大雨が降るといふこの最近の天候には困りますが皆様大丈夫ですか。こちらは最近になつて秋晴れのお天気が続いてあります。お陰である子も元気で。この最近、退屈になると玄関から外を見るのが楽しみです。道行く人は必ずある子のほつを見通してんだらぬのです。飼い主はこのころ毎日布巾干しに明け暮れているのです。何がそんなにさせるのかあるこは判りません。



あるこは時々すみかを代えます。それは猫の習性でしょう。孫たちが帰ったりすると、トイレも用意されたところにはしません。飼い主だけが知っていると思いますが、身の安全のためです。すみかを代えると言ってもこの家に住むしかいくところはないのですが、寝るところをあるときは飼い主のそばだったり、またある時は飼い主の連れの足元だったりします。飼い主は自分用とある子用とまぐらを二つ並べていますがときは飼い主のおそばにある枕の上に座つて寝たり、寒くなるとまぐらをあてて飼い主と並んで寝たり様々です。あるこは言葉はしゃべりませんが、マグロの銀のスプーンが欲しいときは前足をからのお皿の中に入れるのです。そんなことで今日も大好物をゲットしました。では皆様御機嫌よう、さようなら。



ゆめサロン

便り

平成 26 年

9 月 17 日

吉賀町ゆめサロン

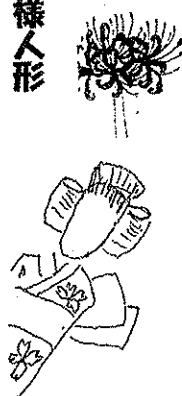
No.256

初秋



今年、夏の天候がいつもと違つたからか、つせんの花が今頃咲いたり、彼岸花が、一週間も早く見ごろを迎えたりして戸惑いを感じますが、さすがに木犀の花はまだ香りをよせていません。季節の移り変わりを自然から感じ取るこの頃は、間もなく木犀の薫る秋本番となるでしょう。

姉様人形



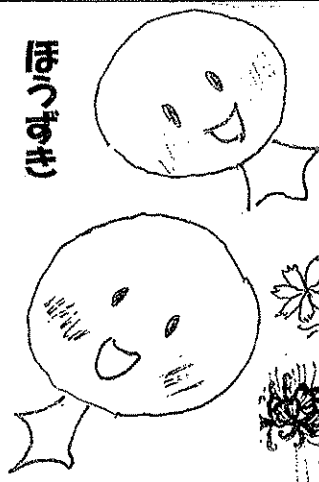
先日、新鮮なトフモロコシを頂いたので早速皮をとって茹でた。その香りと甘い味と甘い、何とも言えない美味しさだった。皮まで食べたくなるような愛おしいトフモロコシ。



祖母がこの皮で姉様人形を作ってくれたことを思い出したので早速作りにかかった。新鮮な黄緑で、美しい人形が出来た。千代紙で着物を着せて携帯で写真をとり、待ち受け画面にもした。もっ

たいなくてこれを玄関の花瓶に張り付けておいたのである。数日して見ると…なんと！新鮮だった皮は枯れて、頭がうなだれて花瓶に縛り付けられた姉様人形になっていた。ぞっとしてはずしてやった。何でも若いっていいなあと独り言をいう私。

ほづすき

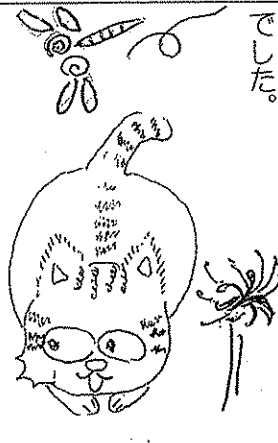


真っ赤なほづすきを見つけた私は、花瓶に活けてテーブルに置きました。やはり、生のものであるのはいいですね。暫く飾った後で美だけもぎとって籠に盛りテーブルにおいて楽しみました。初秋の昼下がりに、誰もいない部屋でそれを見ていると、何かなつかし

さがこみあげてきて、子供の頃に遊んだ遊びを思い出して、ほづすきの芯を抜いて、くちにいわね鳴らしてみました。何とも言えない懐かしい時間でした。

Energy.

皆様こんにちは…



お元気でしょうか。ある日は元気で昼は昼寝、夜は夜勤ならぬ夜行性であることを楽しんでます。飼い主の孫たちは、ある日のことを野生ネコとして知らしてはいますが、滅多に外へは出ません。ある日はお嬢さまなので…

この前はひどい目に会いました。飼い主が布団干しをしたり、押入れを乾燥させるためにあけておいたのに、ある日はそこにいたたいたので、それを知らずに飼い主はある子を入れたまましめてしまつて、そこ

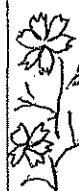
から出られなくなったのです。飼い主はある日ある日ある日いいながら探しますが、ここはさすがに気がつきません。そのうち、うとうと眠ってしまいました。

夕方になって飼い主が押し入れに気がつき開けてくれました。ある日は、よくねたことだったので、飼い主は泣きそうになって探したようです。飼い主と私はセットらしいけどまあ銀のスプーンを買うためには我慢の人生ならぬ猫生です。では皆様お元気でお過ごしください。

自転車



先日空気を入れた時から、乗ればコムが「すれあつような音がして、明らかにパンクのような音でした。重い体が乗るから無理もない、と思いつつながら、ムシというものを代えて買いました。そこでわかったことは、ほとんどなくて空気を入れる所のネジがゆるんでいたのです。ムカツタといながら重い体で乗っています。



ゆめサロン

便り

平成 26年

9月 21日

吉賀町ゆめサロン

№ 257

九月の例会



雨の多かった夏でしたがこの日はそれを忘れさせるように、すつきりと晴れて、心地よい秋日和となり、二か月ぶりに合わせた顔は新鮮な気さえして、健康で集まることが出来た喜びを感じました。話し、歌って満ち足りた気持ちで、過ごしました。外は本格的な秋・・・コスモスがゆれています。

話の中で



筋肉は命の源
階段、坂道があるくとよい。知っているつもりでも、怠ける自分ですが、話していただくともまた、やる気になり

ます。本を読まれたり、テレビで得られた情報をメモされて話して下さる方が居られ、この会は学びの場所です

ゆめサロン シルバー (知婆)

独り言生き方講座

◎九月のわたし



・とにかく動く!

打・洗・拭・運・掃・引・歩

伸・回・屈・

・そして静かに!

書・考・記・読・鑑・

◎ここに、(点)ここに(一)が いるのかな?

今日も開けてと 国語辞典が

◎どうしても 思い出せない 好きな花 本でしらべた判った し・も・つ・け

*わが家では、しもつけの花が今一番花をつけています。

「どうもわからん」「ま、いいか」で終わらず、「調べる」ことを身につけた。今からでも遅くはない。

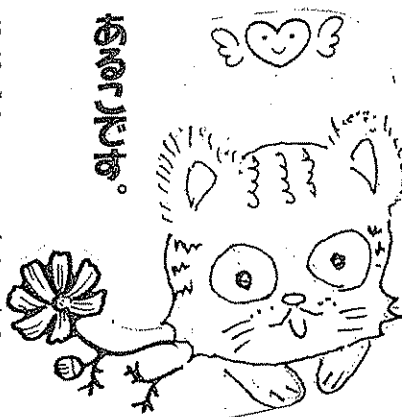
次号をおたのしみに……

保健師さんより



津和野のサロンの方が、いつか近いうちに、ゆめサロンを訪ねたいと言われた。十月は都合が悪いので、その後になるだろうと言われた。と報告されました。十一月は仲間の会とゆめサロン例会が同じ日になるので、仲間の会にみんなまで参加しましょう。内容などは、後日お知らせします。

あーんす。



お元気のことと思います。この前まで鬱陶しい夏でしたが、急に寒くなりました。飼い主はあんかというものを入れて寝るし、今朝は飼い主の連れが、ファンヒーターというものを焚き、ある子にとつて快適な環境です。そんなこと



で昨夜は久しぶりに飼い主の蒲団の中にもぐりこんで寝ましたがやはり暖かいですね。これからはこんな生活が続きます。

ところでこの前、飼い主が歓迎するお客様が来られました。おみやげは採れたての巨峰でした。飼い主は大喜びです。飼い主が喜ぶのはある子も嬉しいので、そのお客様のそばにくっついて、その手をペるペる舐めて上げました。

するとお客様は感激されて、まあ舐めた。私猫に舐められたのは初めて!といわれたので飼い主が「信頼しているのですよ。普通は家のものしか舐めません。」と言ったら、「はなびらのような薄い舌だった」と目を丸くして褒めて下さいました。どんな花びらを想像されたのでしょうか。気になるところですが嬉しいです。

では皆様ごきげんようさようなら

